



2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年11月2日

上場取引所 東

上場会社名 IDEC株式会社
コード番号 6652 URL <http://jp.idec.com/>
代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 船木 俊之
問合せ先責任者 (役職名) 経営戦略企画本部長 (氏名) 小川 泰幸 TEL 06-6398-2500
四半期報告書提出予定日 2023年11月10日 配当支払開始予定日 2023年11月27日
四半期決算補足説明資料作成の有無:有
四半期決算説明会開催の有無 :有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	37,800	△12.5	4,046	△46.5	4,530	△44.3	3,174	△44.2
2023年3月期第2四半期	43,180	23.9	7,559	55.8	8,140	62.1	5,694	61.4

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 7,822百万円(△20.7%) 2023年3月期第2四半期 9,868百万円(107.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	108.30	107.77
2023年3月期第2四半期	196.01	195.14

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	109,044	65,121	59.4
2023年3月期	104,235	58,813	56.1

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 64,757百万円 2023年3月期 58,465百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	-	65.00	-	65.00	130.00
2024年3月期	-	65.00	-	-	-
2024年3月期(予想)	-	-	-	65.00	130.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無:無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	75,000	△10.6	8,650	△38.5	9,150	△36.5	6,350	△37.4	216.62

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無:有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動): 無
新規 ー社 (社名)ー、除外 ー社 (社名)ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用: 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

2024年3月期2Q	33,224,485株	2023年3月期	33,224,485株
2024年3月期2Q	3,819,024株	2023年3月期	3,966,734株
2024年3月期2Q	29,314,625株	2023年3月期2Q	29,049,046株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	11
(追加情報)	11
(企業結合等関係)	12
(セグメント情報等)	13
3. 補足情報	14
(1) 連結業績概要	14
(2) 製品別売上高	14
(3) 仕向地別売上高	15
(4) 受注実績	16
(5) キャッシュ・フローの状況	16
(6) 設備投資額	16
(7) 減価償却費	16
(8) 研究開発費	16

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルスの感染症法上の分類において5類へ移行、また入国者の水際対策の解除によるインバウンド需要の回復などにより、経済活動は徐々に正常な状態を取り戻しつつあります。一方で、金融引き締め政策などによる景気下押し圧力などによる世界的な需要の低迷を背景に、輸出は伸び悩んでおり、緩やかな回復が続くなかにも弱さがみられる状況にあります。世界経済は、欧米地域においては巣ごもり消費の終息を受けた世界的な需要の減速や金融引き締め政策などを背景に受注環境は厳しさを増し、ゼロコロナ政策の解除を受けて急回復していた中国においても受注環境が悪化するなど、不透明な状況で推移いたしました。

当社グループにおいては、当連結会計年度を2年目とする中期経営計画の目標達成に向け、新製品などを活用したソリューション展開のさらなる強化の推進や、グローバルでの最適な生産活動実現に向けた改革などの活動に取り組んでまいりました。

このような状況におきまして、当社グループの国内売上高は、客先における輸出需要の低迷などの影響により、前年同期に比べ、29億9千1百万円減収の142億7千2百万円(前年同期比17.3%減)となり、海外売上高は、欧州市場では制御用操作スイッチなど主力のHMI事業が堅調に推移し円安の影響もあり売上高は増加しましたが、特に中国市場を中心とした景気減速の影響によりインダストリアルコンポーネンツ事業や安全・防爆事業を中心に売上が減少した結果、前年同期に比べ、23億8千8百万円減収の235億2千8百万円(前年同期比9.2%減)となりました。その結果、当第2四半期連結累計期間の連結売上高は378億円(前年同期比12.5%減)となりました。

利益面においては、営業利益は前年同期に比べ、円安による販売費及び一般管理費の増加や減収の影響による利益減により、35億1千2百万円減益の40億4千6百万円(前年同期比46.5%減)、経常利益は前年同期に比べ、円安により為替差益が増加したものの、デリバティブ評価損が増加したことにより、36億1千万円減益の45億3千万円(前年同期比44.3%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期に比べ、25億1千9百万円減益の31億7千4百万円(前年同期比44.2%減)となりました。

以上による当第2四半期連結累計期間における業績結果は以下のとおりです。

	2023年3月期 第2四半期連結累計期間	2024年3月期 第2四半期連結累計期間	比較増減	増減率
売上高(百万円)	43,180	37,800	△5,379	△12.5%
売上総利益(百万円)	19,006	16,454	△2,551	△13.4%
売上総利益率(%)	44.0	43.5	△0.5	-
営業利益(百万円)	7,559	4,046	△3,512	△46.5%
営業利益率(%)	17.5	10.7	△6.8	-
経常利益(百万円)	8,140	4,530	△3,610	△44.3%
親会社株主に帰属する 四半期純利益(百万円)	5,694	3,174	△2,519	△44.2%

(為替レート)

米ドル平均レート(円)	134.04	141.06	+7.02	-
ユーロ平均レート(円)	134.39	153.45	+19.06	-
人民元平均レート(円)	19.89	19.75	△0.14	-

なお、当第2四半期連結累計期間のセグメント別の業績は次のとおりであります。

【日本】

日本においては、物価上昇や海外経済減速による下振れ懸念、半導体関連・ロボットなどの主要産業での足踏み感や流通在庫調整局面の影響もあり、売上高は前年同期に比べ、29億4千5百万円減収の166億8千2百万円(前年同期比15.0%減)となり、営業利益は前年同期に比べ、19億8千万円減益の17億7千8百万円(前年同期比52.7%減)となりました。

【米州】

北米地域においては、昨年から続いていた高水準での需要が落ち着き、一部製品において流通在庫の調整局面に入っている影響もあり、売上高は前年同期に比べ、4億8百万円減収の73億7千2百万円(前年同期比5.2%減)となり、営業利益は前年同期に比べ、3億9千3百万円減益の9億4千4百万円(前年同期比29.4%減)となりました。

【欧州、中東及びアフリカ(以下、EMEA)】

欧州市場では、物価上昇や地政学リスクの影響はありますが、制御用操作スイッチなど主力のHMI事業の売上が増加したことや、円安に伴い円換算での売上高が増加したこともあり、売上高は前年同期に比べ、7億5千2百万円増収の76億6千1百万円(前年同期比10.9%増)となり、営業利益は前年同期に比べ、1億9千2百万円減益の3億2千万円(前年同期比37.6%減)となりました。

【アジア・パシフィック】

アジア・パシフィック地域においては、中国経済や東南アジア地域における景気減速の影響などにより、売上高は前年同期に比べ、27億7千8百万円減収の60億8千3百万円(前年同期比31.4%減)となり、営業利益は前年同期に比べ、10億3千9百万円減益の10億1千8百万円(前年同期比50.5%減)となりました。

当第2四半期連結累計期間の製品種類別の売上高は次のとおりであります。

【HMI事業】

電子部品の納期改善によりプログラマブル表示器が拡大したものの、主力のスイッチにおいて日本、米州、アジア・パシフィックにおける流通在庫調整及び半導体関連・工作機械などの主要産業の需要が減少した結果、売上高は前年同期に比べ、9億4千6百万円減収の174億3千4百万円(前年同期比5.1%減)となりました。

※HMI(Human Machine Interface:人と機械が触れ合う環境)の核となる、「制御用操作スイッチ」や「ジョイスティック」、「表示灯」、「プログラマブル表示器」などの製品群です。

【インダストリアルコンポーネンツ事業】

主力市場であるアジア・パシフィックにおいて、特に中国市場を中心とした景気減速の影響により制御用リレーの売上が減少した結果、売上高は前年同期に比べ、23億5千6百万円減収の61億6千5百万円(前年同期比27.7%減)となりました。

※機械や生産ラインなどを制御・操作するための制御盤の中に組み込み、機械・装置の制御部分の基礎として使用される、「スイッチング電源」や「端子台」、「制御用リレー/ソケット」、「サーキットプロテクタ」などの製品群です。

【オートメーション&センシング事業】

電子部品の納期改善により、特に米州向けのプログラマブルコントローラが堅調に推移した結果、売上高は前年同期に比べ、1億2千万円増収の53億7千7百万円(前年同期比2.3%増)となりました。

※産業現場や暮らしのさまざまなシーンにおける機器の自動化に貢献する各種製品、機械・装置の頭脳役をする「プログラマブルコントローラ」や、リテールや物流分野などさまざまな分野で活用されている「自動認識機器」などの製品群です。

【安全・防爆事業】

特に中国市場を中心とした景気減速の影響により、半導体関連・工作機械などの主要産業の需要が減少し安全関連機器の売上が減少した結果、売上高は前年同期に比べ、19億7百万円減収の62億6千万円(前年同期比23.4%減)となりました。

※産業現場の安全を守る「非常停止用押ボタンスイッチ」や「安全スイッチ」、「イネーブル装置」といった「安全関連機器」に加え、石油・化学プラントなど、爆発性のガスが存在する現場での事故を未然に防ぐ「防爆関連機器」などの製品群です。

【システム】

アジア・パシフィックにおいて、半導体製造設備・物流関連設備等の制御盤の売上が減少したことにより、売上高は前年同期に比べ、1億9千4百万円減収の19億6千9百万円(前年同期比9.0%減)となりました。

※顧客ニーズに合わせてIDECの製品をシステム化して提供する「各種システム」、安全関連機器・安全技術を組み合わせ、最適なシステムを構築する「協働ロボットシステムソリューション」などの製品群です。

【その他】

日本におけるその他システム関連製品の需要が減少した結果、売上高は前年同期に比べ、9千5百万円減収の5億9千3百万円(前年同期比13.9%減)となりました。

※メガソーラーや太陽光発電用電力マネジメントシステムをはじめとする「再生可能エネルギー事業」に加え、太陽光併用型農業プラントのトータルソリューションを提供する「次世代農業ソリューション」、幅広い分野での応用研究が進んでいる「ウルトラファインバブル(微細気泡)発生装置」などの事業や製品群です。

(2) 財政状態に関する説明**(資産、負債及び純資産の状況)**

当第2四半期連結会計期間末の総資産の額は、前連結会計年度末より48億9百万円増加し、1,090億4千4百万円となりました。これは主に、現金及び預金が10億1千9百万円減少したものの、有形固定資産及び無形固定資産が28億6千万円、棚卸資産が20億5千6百万円、売上債権が6億8千1百万円増加したことなどによるものです。

負債の額は、前連結会計年度末より14億9千9百万円減少し、439億2千2百万円となりました。これは主に、借入金7億1千8百万円、仕入債務が5億7千7百万円減少したことなどによるものです。

純資産の額は、為替換算調整勘定が46億9千8百万円、利益剰余金が12億2千3百万円増加したことなどにより、前連結会計年度末より63億8百万円増加し、651億2千1百万円となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末より6千1百万円増加し、151億3千1百万円となりました。

なお、当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの主な要因は、次のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは、24億1百万円の収入(前年同期は34億3千2百万円の収入)となりました。これは主に、法人税等を20億9千6百万円納付、仕入債務が11億4千1百万円減少、棚卸資産が6億6千3百万円増加した一方で、税金等調整前四半期純利益を45億5千8百万円、減価償却費を19億2千5百万円計上したことなどによるものです。

投資活動によるキャッシュ・フローは、2億4百万円の支出(前年同期は14億8千2百万円の支出)となりました。これは主に、定期預金の払戻等により13億9千6百万円の収入があった一方で、固定資産の取得により12億9千5百万円、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得により4億2千9百万円を支出したことなどによるものです。

財務活動によるキャッシュ・フローは、28億5千万円の支出(前年同期は23億1百万円の支出)となりました。これは主に、借入の返済等により9億2千万円、配当金の支払いにより18億9千4百万円を支出したことなどによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今回、2024年3月期の連結業績予想を修正しております。

詳細は、本日発表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	18,408	17,388
受取手形、売掛金及び契約資産	12,987	13,535
電子記録債権	1,022	1,156
商品及び製品	11,777	13,182
仕掛品	2,323	2,501
原材料及び貯蔵品	6,555	7,027
その他	1,466	1,932
貸倒引当金	△23	△36
流動資産合計	54,518	56,688
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	9,843	9,718
機械装置及び運搬具(純額)	3,513	3,847
工具、器具及び備品(純額)	1,727	1,820
土地	5,848	5,944
リース資産(純額)	190	181
使用権資産(純額)	1,754	1,721
建設仮勘定	887	839
有形固定資産合計	23,766	24,074
無形固定資産		
商標権	2,411	2,548
顧客関連資産	7,634	8,034
ソフトウェア	1,138	1,331
のれん	11,636	12,375
その他	63	1,147
無形固定資産合計	22,885	25,437
投資その他の資産		
投資有価証券	601	406
長期貸付金	49	16
退職給付に係る資産	318	317
繰延税金資産	1,490	1,480
その他	641	657
貸倒引当金	△36	△35
投資その他の資産合計	3,065	2,844
固定資産合計	49,717	52,356
資産合計	104,235	109,044

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,916	5,139
電子記録債務	1,948	1,148
短期借入金	5,000	5,000
1年内返済予定の長期借入金	11,935	14,349
リース債務	497	521
未払金	1,040	598
未払費用	2,969	2,939
未払法人税等	1,911	1,291
契約負債	686	735
預り金	156	166
製品保証引当金	37	45
その他	959	1,402
流動負債合計	32,059	33,339
固定負債		
長期借入金	6,525	3,392
リース債務	1,530	1,478
繰延税金負債	3,007	2,986
役員退職慰労引当金	50	54
退職給付に係る負債	1,557	1,523
資産除去債務	120	122
その他	571	1,025
固定負債合計	13,362	10,583
負債合計	45,422	43,922
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,056	10,056
資本剰余金	9,397	9,543
利益剰余金	40,532	41,755
自己株式	△7,299	△7,024
株主資本合計	52,687	54,331
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	24	△25
為替換算調整勘定	5,787	10,485
退職給付に係る調整累計額	△33	△34
その他の包括利益累計額合計	5,778	10,426
新株予約権	347	364
純資産合計	58,813	65,121
負債純資産合計	104,235	109,044

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	43,180	37,800
売上原価	24,173	21,345
売上総利益	19,006	16,454
販売費及び一般管理費	11,446	12,407
営業利益	7,559	4,046
営業外収益		
受取利息及び配当金	31	70
持分法による投資利益	77	74
為替差益	646	691
その他	134	170
営業外収益合計	889	1,006
営業外費用		
支払利息	47	63
デリバティブ損失	80	155
デリバティブ評価損	-	181
その他	179	122
営業外費用合計	307	523
経常利益	8,140	4,530
特別利益		
固定資産売却益	4	10
投資有価証券売却益	-	62
新株予約権戻入益	30	3
特別利益合計	34	77
特別損失		
固定資産売却損	4	2
固定資産廃棄損	24	1
事業整理損	-	45
特別損失合計	28	49
税金等調整前四半期純利益	8,147	4,558
法人税、住民税及び事業税	2,619	1,419
法人税等調整額	△128	△35
法人税等合計	2,490	1,383
四半期純利益	5,656	3,174
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△37	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,694	3,174

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	5,656	3,174
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△7	△50
為替換算調整勘定	4,221	4,698
退職給付に係る調整額	△2	△0
その他の包括利益合計	4,211	4,647
四半期包括利益	9,868	7,822
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	9,905	7,822
非支配株主に係る四半期包括利益	△37	-

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	8,147	4,558
減価償却費	1,720	1,925
事業整理損	-	45
投資有価証券売却損益(△は益)	-	△62
のれん償却額	432	484
貸倒引当金の増減額(△は減少)	3	9
退職給付に係る資産及び負債の増減額	△78	△59
受取利息及び受取配当金	△31	△70
支払利息	47	63
為替差損益(△は益)	△230	△490
持分法による投資損益(△は益)	△77	△74
製品保証引当金の増減額(△は減少)	△2	3
デリバティブ損益(△は益)	32	316
固定資産売却損益(△は益)	△0	△8
固定資産廃棄損	24	1
売上債権及び契約資産の増減額(△は増加)	△2,019	433
棚卸資産の増減額(△は増加)	△2,468	△663
契約負債の増減額(△は減少)	7	7
未収入金の増減額(△は増加)	88	△42
仕入債務の増減額(△は減少)	903	△1,141
未払金の増減額(△は減少)	△122	△293
未払費用の増減額(△は減少)	151	△30
未払又は未収消費税等の増減額	75	△63
預り金の増減額(△は減少)	1	9
その他	△271	△384
小計	6,334	4,473
利息及び配当金の受取額	56	89
利息の支払額	△48	△64
法人税等の支払額	△2,910	△2,096
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,432	2,401
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△2,546	△1,425
定期預金の払戻による収入	2,278	2,821
有形固定資産の取得による支出	△1,079	△914
有形固定資産の売却による収入	12	26
無形固定資産の取得による支出	△109	△380
投資有価証券の取得による支出	△140	△57
投資有価証券の売却による収入	0	85
長期貸付金の回収による収入	33	31
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	-	△429
その他	69	37
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,482	△204

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	11,600	14,000
短期借入金の返済による支出	△11,400	△14,000
長期借入れによる収入	200	200
長期借入金の返済による支出	△990	△1,120
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△1,734	△1,894
リース債務の返済による支出	△226	△315
その他	249	279
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,301	△2,850
現金及び現金同等物に係る換算差額	669	653
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	317	0
現金及び現金同等物の期首残高	15,203	15,070
連結子会社の決算期変更に伴う現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	-	61
現金及び現金同等物の四半期末残高	15,521	15,131

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

一部の連結子会社は、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(追加情報)

(連結子会社の事業年度等に関する事項の変更)

第1四半期連結会計期間より、APEMグループ13社は連結財務諸表の作成にあたって決算日を12月31日から3月31日に変更しております。

この決算日変更に伴い2023年1月1日から2023年3月31日までの3ヵ月の損益については、利益剰余金の減少49百万円として調整し連結しております。

(企業結合等関係)

取得による企業結合

1. 企業結合の概要

(1) 被取得企業の名称及びその事業の内容

被取得企業の名称	ez-Wheel SAS
事業の内容	電動アシストホイール及び安全自律走行ホイールの開発・製造・販売

(2) 企業結合を行った主な理由

電動アシストホイール及び安全自律走行ホイールメーカーである、ez-Wheel SASは、「よりシンプルで、より安全なモノと人の移動手段を開発すること」をMissionとして掲げている革新的なテクノロジー企業です。2010年に世界初の自己推進ホイール、2021年には世界初の安全自律走行ホイールを開発いたしました。グローバルで急速に進展する自動化や、人手不足・労働力の高齢化に対応するためロボット需要が拡大し、さまざまな業界においてAGV(無人搬送車)・AMR(自律走行搬送ロボット)の活用が広がっており、今後数年間は年間25%の成長が見込まれております。こういった中、日本での販売開始以降、大手自動車メーカーなどを中心に、多様なお客さまから引き合いをいただいております。現在中計で推進しているソリューション販売の拡大でも、大きなシナジー効果が見込めると判断したためであります。

(3) 企業結合日

2023年8月1日

(4) 企業結合の法的形式

現金を対価とする株式の取得

(5) 結合後企業の名称

変更ありません。

(6) 取得した議決権比率

80%

(7) 取得企業を決定するに至った主な根拠

当社連結子会社MMI Technologies SASが現金を対価として株式を取得したためであります。

2. 四半期連結累計期間に係る四半期連結損益計算書に含まれる被取得企業の業績の期間

2023年8月1日から2023年9月30日まで

3. 被取得企業の取得原価及び対価の種類ごとの内訳

取得の対価	現金及び預金※	2,832千EUR
取得原価		2,832

4. 発生したのれんの金額、発生原因、償却方法及び償却期間

(1) 発生したのれん金額

778千EUR

(2) 発生原因

今後の事業展開により期待される将来の超過収益から発生したものであります。

(3) 償却方法及び償却期間

10年間にわたる均等償却

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額	四半期連結 財務諸表 計上額
	日本	米州	EMEA	アジア・ パシフィック	計		
売上高							
顧客との契約から 生じる収益	19,627	7,781	6,909	8,862	43,180	-	43,180
その他の収益	-	-	-	-	-	-	-
外部顧客への売上高	19,627	7,781	6,909	8,862	43,180	-	43,180
セグメント間の 内部売上高又は振替高	5,716	278	1,149	5,360	12,504	△12,504	-
計	25,344	8,059	8,058	14,222	55,685	△12,504	43,180
セグメント利益	3,759	1,337	513	2,057	7,668	△108	7,559

(注)1. セグメント利益の調整額△108百万円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 主として一時点で充足される履行義務となりますが、一部、一定の期間にわたり充足される履行義務が含まれております。なお、一定の期間にわたり充足される履行義務として認識した金額は軽微であります。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額	四半期連結 財務諸表 計上額
	日本	米州	EMEA	アジア・ パシフィック	計		
売上高							
顧客との契約から 生じる収益	16,682	7,372	7,661	6,083	37,800	-	37,800
その他の収益	-	-	-	-	-	-	-
外部顧客への売上高	16,682	7,372	7,661	6,083	37,800	-	37,800
セグメント間の 内部売上高又は振替高	4,313	484	1,286	4,578	10,663	△10,663	-
計	20,995	7,857	8,948	10,662	48,464	△10,663	37,800
セグメント利益	1,778	944	320	1,018	4,062	△15	4,046

(注)1. セグメント利益の調整額△15百万円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 主として一時点で充足される履行義務となりますが、一部、一定の期間にわたり充足される履行義務が含まれております。なお、一定の期間にわたり充足される履行義務として認識した金額は軽微であります。

3. 補足情報

(1) 連結業績概要

①第2四半期連結累計期間

(単位:百万円、%)

	2023年3月期				2024年3月期			
	第2四半期	前年同期比	通期	前年比	第2四半期	前年同期比	通期予想値	前年比
売上高	43,180	123.9	83,869	118.5	37,800	87.5	75,000	89.4
営業利益	7,559	155.8	14,060	145.4	4,046	53.5	8,650	61.5
経常利益	8,140	162.1	14,403	138.5	4,530	55.7	9,150	63.5
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	5,694	161.4	10,144	128.5	3,174	55.8	6,350	62.6

②四半期別推移

(単位:百万円)

	2023年3月期				2024年3月期			
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
売上高	20,157	23,022	20,927	19,761	18,180	19,620	-	-
営業利益	3,153	4,406	3,871	2,629	1,665	2,381	-	-
経常利益	3,562	4,577	3,523	2,738	2,022	2,507	-	-
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	2,555	3,138	2,305	2,145	1,467	1,706	-	-

(2) 製品別売上高

①第2四半期連結累計期間

(単位:百万円、%)

	2023年3月期				2024年3月期			
	第2四半期	前年同期比	通期	前年比	第2四半期	前年同期比	通期予想値	前年比
HMI事業	18,381	121.2	35,760	115.8	17,434	94.9	34,800	97.3
インダストリアル コンポーネンツ事業	8,521	126.7	15,476	113.6	6,165	72.3	12,000	77.5
オートメーション& センシング事業	5,256	121.5	10,327	122.0	5,377	102.3	10,900	105.5
安全・防爆事業	8,168	131.0	16,282	128.1	6,260	76.6	12,500	76.8
システム	2,163	123.3	4,848	129.5	1,969	91.0	3,600	74.3
その他	688	106.8	1,174	86.1	593	86.1	1,200	102.2
合計	43,180	123.9	83,869	118.5	37,800	87.5	75,000	89.4

②四半期別推移

(単位:百万円)

	2023年3月期				2024年3月期			
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
HMI事業	8,880	9,500	8,919	8,459	8,594	8,839	-	-
インダストリアル コンポーネツ事業	4,002	4,519	3,684	3,270	2,948	3,216	-	-
オートメーション& センシング事業	2,158	3,097	2,320	2,749	2,341	3,036	-	-
安全・防爆事業	3,841	4,326	4,321	3,792	3,104	3,156	-	-
システム	950	1,213	1,413	1,271	911	1,058	-	-
その他	323	365	268	217	280	313	-	-
合計	20,157	23,022	20,927	19,761	18,180	19,620	-	-

(3) 仕向地別売上高

①第2四半期連結累計期間

(単位:百万円、%)

	2023年3月期				2024年3月期			
	第2四半期	前年 同期比	通期	前年比	第2四半期	前年 同期比	通期予想値	前年比
国内売上高	17,264	117.8	34,519	111.7	14,272	82.7	28,100	81.4
海外売上高								
米州	7,731	135.0	15,672	135.9	7,331	94.8	-	-
EMEA	6,929	116.0	13,466	114.6	7,689	111.0	-	-
アジア・ パシフィック	11,255	132.3	20,210	121.7	8,507	75.6	-	-
海外売上高 計	25,916	128.3	49,349	123.7	23,528	90.8	46,900	95.0
合計	43,180	123.9	83,869	118.5	37,800	87.5	75,000	89.4

②四半期別推移

(単位:百万円)

	2023年3月期				2024年3月期			
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
国内売上高	8,319	8,944	8,630	8,625	6,681	7,591	-	-
海外売上高								
米州	3,457	4,273	4,283	3,657	3,707	3,624	-	-
EMEA	3,314	3,615	3,183	3,353	3,776	3,913	-	-
アジア・ パシフィック	5,065	6,189	4,829	4,125	4,015	4,492	-	-
海外売上高 計	11,837	14,078	12,296	11,136	11,498	12,029	-	-
合計	20,157	23,022	20,927	19,761	18,180	19,620	-	-

(4) 受注実績

(単位:百万円、%)

	2023年3月期第2四半期				2024年3月期第2四半期			
	受注高	前年同期比	受注残高	前年比	受注高	前年同期比	受注残高	前年比
日本	19,581	85.2	17,940	144.1	12,308	62.9	9,140	50.9
米州	9,390	126.8	6,635	188.5	5,749	61.2	3,233	48.7
EMEA	7,974	93.8	8,229	138.9	7,402	92.8	9,340	113.5
アジア・パシフィック	6,647	78.5	5,411	112.7	5,003	75.3	3,005	55.5
合計	43,593	92.1	38,218	143.2	30,463	69.9	24,720	64.7

(5) キャッシュ・フローの状況

(単位:百万円)

	2023年3月期				2024年3月期			
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
営業活動によるキャッシュ・フロー	△158	3,590	479	3,097	△414	2,816	-	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	△602	△879	△1,146	△481	78	△282	-	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,917	△384	△1,434	△666	△2,327	△523	-	-
現金及び現金同等物期末残高	13,039	15,521	13,019	15,070	12,969	15,131	-	-

(6) 設備投資額

(単位:百万円、%)

	2023年3月期				2024年3月期			
	第2四半期	前年同期比	通期	前年比	第2四半期	前年同期比	通期予想値	前年比
連結	1,880	165.7	4,088	163.3	1,442	76.7	4,200	102.7

(7) 減価償却費

(単位:百万円、%)

	2023年3月期				2024年3月期			
	第2四半期	前年同期比	通期	前年比	第2四半期	前年同期比	通期予想値	前年比
連結	1,720	106.3	3,544	108.6	1,925	111.9	3,900	110.0

(8) 研究開発費

(単位:百万円、%)

	2023年3月期				2024年3月期			
	第2四半期	売上比	通期	売上比	第2四半期	売上比	通期予想値	売上比
連結	1,448	3.4	2,958	3.5	1,399	3.7	3,100	4.1